



※この作品は絵付けされていない  
「起き上がりこぼし(立体)」を  
大石涼氏が作品にしたもの。

【大石寮のヤツラとは】

障がいを持つアーティスト「大石涼」が生み出すアートにはさまざまな作風がある。中でも、インパクトのある表情が魅力の起き上がりこぼしシリーズを「大石寮のヤツラ」とネーミング。デザイナーの「相原泰典」とタッグを組み、2017年からインクルーシブデザイン\*に取り組んでいる。  
それぞれ強い個性を持ったキャラクター達が「大石寮」という寮に暮らしているという想定で、時には商品になり、時にはストーリー（コンテンツ）になって、「キモ可愛い」「面白い」などと皆さんに愛されるよう展開中。その第1弾として、Tシャツ2種をリリースし、好評を博している。  
今回、第2弾として「大石寮のヤツラ」の中から「トモビー」が「MATSUYAMA DESIGN WEEK 2019」のパブリックアートとして出現。直径2メートルを超える巨大球体としてみなさまに驚きを与えられるか。

\*インクルーシブデザインとは、平等と相互利益に基づく共同デザインプロセスを用いてデザイナーと社会的弱者と言われる障がい者や高齢者達との創造的なパートナーシップを開発するもの。具体的には障がいのある人たちの描く絵画・イラストなどをプロのデザイナーとコラボしながら商品化していくもの。

【障がい者アートについて】

障がい者はさまざまなサポートを「受ける」ものという現状がある。その一方で、アートを通じて、障がい者自身が、社会や人々に対して、創造性や面白さ、楽しさ、そして、ワクワク、ドキドキするような感動を「与える」ことができる存在でもあることを、証明してくれる。  
才能豊かなアーティストや著名人などが手掛けるパブリックアートの一角に、障がい者アーティスト大石涼の作品が並ぶことは、現代社会において真の多様性を尊ぶことに他ならない。その意味でも、「MATSUYAMA DESIGN WEEK 2019」は、障がい者と健常者の垣根を取り払って、多くの人々がアートに親しみ、楽しむ、意義のある取り組みだと考える。



【大石寮のヤツラ メンバー】



フレディー   フランススコ   ヒゲさん   トモビー   クッキー   キバジ   キタヨチャン   ガバチョ

【大石寮のヤツラ 商品第1弾のTシャツ】

